

野々川川洪水

洪水避難地図 ハザードマップ

避難時の心得

正確な情報収集で早めの自主避難

最新の気象情報や災害情報に注意しよう！

避難は動きやすい服装で

濡れたときは、濡れたままに濡れを我慢！

靴は長靴より紐つきの運動靴！

ヘルメット

手を持って足元を確認！

近隣住民に声をかけよう！

とくにお年寄りや身体障害者の方など

手助けが必要な人と協力して避難しよう

湯無田郷 特化版

集団(2人以上)で避難しよう！

複数人での行動！

緊急速報「エリアメール」について

自動受信(登録不要)

エリアメールはNTTドコモ、KDDI、ソフトバンクが提供する、国や地方公共団体が提供する災害・避難情報を特定エリアに一斉配信するサービスです。
<https://www.town.hasami.lg.jp/machi/kurashi/2/3/1075.html>

波佐見町の防災メールの登録はこちら

要登録

防災メールを登録することで、緊急時に波佐見町役場から発信する防災メールをお持ちの携帯電話で受信することができます。
<https://www.town.hasami.lg.jp/machi/kurashi/2/3/1070.html>

戸別受信機の無償貸出申請はこちら

要申請

地域コミュニティ無線を利用した戸別受信機整備を行っています。
 戸別受信機は、緊急放送以外にも地域の様々な情報を受信できます。
https://www.town.hasami.lg.jp/machi/soshiki/soumu/seikatuanzengakari/1_1/3/2863.html

インターネットでは川棚川の水位や雨量を見ることが出来ます

長崎県河川砂防情報システム

長崎県

ナックス (NAK55)

総合防災ポータルサイト

<http://www.kasen-sabo.pref.nagasaki.jp/>

<https://www.bousai.pref.nagasaki.jp/>

問合せ先 波佐見町役場 総務課 TEL：0956-85-2111

2023.12 作成

STUDY 水害を知ろう！

波佐見町の水害特性

波佐見町は山に囲まれた盆地にあります。山から流れてきた雨水は全て川棚川に集まり、町の中央を通って流れていきますが、市街地や田畑など、波佐見町の生活の中心は川棚川の周りに集中しています。

土砂災害の危険

海に面していないから津波の心配はないよ！

洪水の危険

過去の洪水被害

川棚川は川幅が狭いことなどから、過去幾度となく台風や大雨による災害に見舞われてきました。

主な過去の洪水	昭和23年9月	平成2年7月
408.7 mm/24h 降雨量	375.0 mm/24h 降雨量	
昭和31年8月		
279.5 mm/24h 降雨量		
昭和42年7月		
237.0 mm/24h 降雨量		

近年の気候変動

近年、ニュース等でも特に耳にすることが多い「〇〇年に一度の大雨」という言葉。実際の程度の降水量なのでしょうか？以下は長崎県に置ける降水量の基準になります。

長崎県の確率降水量の一覧			
30年に一度	50年に一度	100年に一度	200年に一度
299mm/24h	333mm/24h	382mm/24h	433mm/24h

出典：気象庁 HP より

波佐見町でも令和3年8月には454mm/24hの降雨を記録しており、これは200年に一度の規模となります。従来のハザードマップは、この「100～200年に1度の大雨」を想定して作成されていました。一方、近年の気候変動や異常気象により300mm以上/24h降水量の年間日数は増加傾向にあります。「100年に1度の大雨」はもやは100年に複数回訪れると予測されます。これにより、国はハザードマップの想定を「1000年に1度の大雨」へ大幅に変更しました。

300mm以上/24h降水量の年間日数【全国1,300地点あたり】

出典：気象庁 HP より

大規模な豪雨には避難対策が命を守る鍵です

STUDY リスクを知ろう！

災害の種類

洪水(外水氾濫)

堤防が壊れ大量の水が流れてくる

大量の水の勢いで家が流される

木造住宅は倒壊のリスクが高い

家屋倒壊等氾濫想定区域

浸水想定区域

浸水が想定されていない区域

土砂災害

突発的

かけ崩れ

水分で弱くなった斜面が突然崩れ落ちる

突発的

土石流

斜面にたまった土砂が雨水と一緒に一気に流れ出す

突発的

地すべり

比較的ゆるい斜面で滑りやすい層がゆっくり動き出す

湯無田郷周辺におけるリスク

湯無田郷周辺では**川棚川の南側にしか指定避難所がありません。**

早期の避難を心がけましょう

町外への事前避難を検討しましょう

避難所以外の安全な避難先も検討しましょう

親戚・知人宅への一時避難

ホテル・旅館への一時避難

事前に相談しておきましょう

通常の宿泊料・予約が必要です

※ハザードマップ上安全か、同じ被災する心配がかなり十分確認しましょう！

湯無田郷

川棚川

早期の避難が必要なエリア

甲辰園クラウン

勤労福祉会館

井石郷

日頃から行うリスク対策

地域防災訓練への参加

事前に町や自治会の防災計画を確認し、防災訓練などには積極的に参加しましょう。

家の周りの点検・整備

家の前の排水溝がつまっていないか、風で吹き飛ばされそうなものはないか、確認しましょう。

STUDY 情報を得よう！

雨・水位の基準と避難基準

やや強い雨 10～20mm/時間

強い雨 20～30mm/時間

激しい雨 30～50mm/時間

非常に激しい雨 50～80mm/時間

猛烈な雨 80mm以上/時間

地面一面に水貯まり

土砂崩りの雨

川がはたけに流れ出す

あたりが水に浸り、白っぽくなる

大規模な災害発生

各河川の水位情報をリアルタイムで取得！

水位観測局に設けられた水位計監視カメラにより、水位や河川の様子をリアルタイムで見ることができます。野々川川には水位観測局がありませんが、川棚川の水位は右のQRコードから閲覧できるため、以下の水位を避難の目安にしましょう。

NAKSS 水位観測局一覧 波佐見町役場

波佐見町役場水位観測局 (川棚川)

平常時水位：0.2m以下

氾濫注意水位 4.6m

避難判断水位 4.7m

氾濫危険水位 5.4m

氾濫の発生

水防団待機 水防団出動の目安

高齢者等避難 高齢者、身体障害者、目の覚めにくい人は避難開始

避難指示 早めに避難開始

命の危険！ 重傷避難などで直ちに命の安全を確保してください

湯無田郷周辺では、なるべくこの段階での避難を心がけましょう！

情報の伝達経路

災害が発生した時に、状況に応じた正しい判断をするためには、正確な情報を入手することが大切です。役場は、防災無線やホームページで気象情報や災害情報をお知らせします。また、テレビやラジオ、長崎県のホームページでも情報を見ることができます。情報に注意し、行動をするようにしましょう。

気象庁・国

J-ALERT

波佐見町

防災無線／戸別受信機

防災メール／エリアメール

広報車

ネット(スマホ・PC)

テレビ

ラジオ

住民のみなさん

避難指示等 気象情報・警報等

CHECK 避難計画を立てよう！

自宅のリスクをまとめよう！

自分の家は ☐ 木造・木造以外 の ☐ 階建て

自分がかつている場所の浸水深は m

土砂災害 ☐ 特別警戒・警戒 ☐ 区域に入っている ☐ いる・いない

避難先を考えよう！

☐ 町指定の避難先

☐ 親戚、知人の家

☐ その他

徒歩・車 約 分

徒歩・車 約 分

徒歩・車 約 分

持ち出し品を準備して ☒ しよう！

☐ 懐中電灯 ☐ 携帯ラジオ ☐ 電池・充電器 ☐ 水 ☐ 非常食(缶詰など) ☐ 使い捨て食器・ラップ ☐ タオル ☐ 身分証・通帳等重要書類のコピー ☐ ティッシュ類 ☐ 万能ナイフ・ロープ ☐ ガムテープ・マジックなど ☐ 着替え(衣類・下着) ☐ 救急セット(常備薬)・お薬手帳 ☐ 育児用品(おむつ・粉ミルクなど) ☐ 圧縮袋・ビニール袋 ☐ 石けん・歯ブラシ類 ☐ 生理用品・高齢者用おむつなど

10kg(程度)

CHECK マイ・タイムラインを作ろう！

「地震」と違って予測ができる「大雨」

・スマートフォンの充電

・避難場所等の確認

・川の水位を調べる

・交通情報をインターネットで確認

・避難しやすい服装に着替える

避難時の荷物を準備する。

家族との連絡手段を確認する。

今後の気象予報を調べる。

1週間分の薬を貰いに行く。

家の周りの点検・整備

テレビやインターネットで雨や川の様子に注意。

必要な備えを考えて書き足そう!!

家庭での備え

市区町村の動き	台風や雨雲が発生 気象情報の発信	大雨注意報・洪水注意報	大雨警報・洪水警報	氾濫注意水位到達
洪水発生まで	5～3日前	2日前	1日前	半日前

既に川が氾濫している場合

水深30cm以上の場合

車の避難は危険です

水深50cm以上の場合

大人でも歩行が困難です

雨で地盤が緩んでいる場合

雨が長時間または連日続いている場合は、土砂災害警戒区域を確認し、安全なルートで避難所に向かいましょう。

逃げ遅れた場合

事情があって逃げ遅れた！どうしよう！

既に川が氾濫している・地盤が緩んでいるなど、避難場所への移動が危険な場合は、以下の安全確保を行いましょう。

◆近隣の頑丈な建物の2階または3階以上に移動する

◆自宅内の2階や斜面から遠い部屋など、少しでも安全な場所に移動する

災害の状況によっては、想定以外の場所での浸水・土砂災害が発生する恐れがあります。正確な情報を入手して、早めの避難を心がけましょう！

※この地図は、想定される最大規模の降雨により野々川川および川棚川が氾濫した場合、浸水が予想される区域と浸水の深さ、各地区の避難所などの情報を示したものです。（野々川川および川棚川本川を対象としたものであり、他の支川の浸水想定区域は対象に含みません）
※災害の状況によっては表示されている範囲以外の場所でも浸水や土砂災害が発生する可能性があります。正確な情報に基づいて早期の避難を心がけてください。

災害時はどちらに逃げてでも構いません

記載する避難場所・収容人数はあくまでも目安です。
災害時の状況に応じて、マップ上の近くのどの避難場所に避難しても構いません。

地 区	指定避難所	収容人数*	電話番号	指定緊急避難場所	収容人数*
永尾郷 小樽郷 湯無田郷 井石郷	勤労福祉会館	約 170 人	0956-85-2214	甲辰園グラウンド 東小学校校舎内教室（2 階以上） ※1階浸水のため	約 500 人 約 80 人

※ 車マークは車中泊避難が可能です。車両での避難は早期に行いましょう。

指定避難所	指定緊急避難場所
災害の危険がなくなるまでの必要な期間、または自宅へ戻れなくなった住民が一時的に滞在可能な施設	災害による危険が切迫した状況において、住民等の生命の安全の確保を目的として住民等が緊急に避難するための高台や施設等

QRコード

波佐見町WEB版ハザードマップ

はこちら

PC

スマホ

総合防災マップ

土砂に関するマップ

洪水に関するマップ

ため池に関するマップ

消防水利に関するマップ

早期の避難が必要なエリア

避難経路となる
主な交差点部は浸水が想定されます

※浸水イメージ図（浸水想定深：約 1 ～ 3 m）
1 新湯無田橋周辺

※浸水イメージ図（浸水想定深：約 1 m）
2 東小学校付近交差点

※浸水イメージ図（浸水想定深：約 1 ～ 3 m）
3 やきもの公園裏手

凡 例

主要幹線道路

その他市道・道

字界

小中高等学校

幼稚園・保育所

学童クラブ

病院・診療所

福祉施設
〔高齢者・障がい者〕

博物館

避難所

指定緊急避難場所

指定避難所

土砂災害

がけ崩れ
特別警戒区域
警戒区域

土石流
特別警戒区域
警戒区域

地すべり
警戒区域

過去の浸水区域
〔H2.7の浸水区域〕

浸水想定区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫流で木造の家が壊れる可能性有り

河川浸食で木造の家が壊れる可能性有り

2階の屋根以上が浸水

5.0m 2階の屋根まで浸水

3.0m 2階の床下まで浸水

1.0m 0.5m 1階の床下まで浸水

自分の居住区域を
確認して、速した
避難行動を取る

早めに
避難所へ避難
して下さい！

木造の家は倒壊、
または最上階まで
の浸水が想定され
るため、早期の避
難をしましょう！

避難所へ避難
屋内安全確保

※浸水想定は想定雨量 970mm/24 時間によるもの



SCALE 1:5,000

徒歩
約 7 分